

# ゴシック空間の形成

佐藤達生（大同大学名誉教授） 著

定価 33,000 円（本体 30,000 円＋税 10%）

B5 判上製函入 本文 416 頁 口絵 8 頁

ISBN 978-4-8055-0976-0 C3051 2023 年 10 月刊行



アミアン大聖堂 外陣身廊壁見上げ



シャルトル大聖堂 外陣身廊壁とヴォールト天井

ゴシック教会堂建築の西正面から主祭壇に向かう身廊空間において、空間を囲う壁面がゴシック建築に特有の高い線条的特質を獲得した過程を、遺構の実測データから明らかにし、さらにその過程に深く関わった構造的要因について論じた著者永年の研究成果。中世建築史上非常に重要な論題であるゴシック身廊空間形成の解明に迫る著作。

中央公論美術出版

## 目次

### 序文

#### 第1部 ゴシック身廊壁面線条化の過程

##### 序論

#### 第1章 線条化と支柱転換

- 1 線条化とは何か
- 2 線条要素の視覚効果
- 3 仮説の前提と論点
- 4 イル・ド・フランスにおける支柱の典型
- 5 複合柱組織と円柱組織の線条性の比較
- 6 結論

#### 第2章 円柱組織の発生

- 1 最初の円柱組織
- 2 ポントワーズのサン・マクルー聖堂内陣の年代
- 3 ポワッシーのノートル・ダム参事会聖堂内陣の年代
- 4 ムランのサン・ニコラ聖堂の年代
- 5 ゴシック建築の円柱導入に関する諸説と問題点

#### 第3章 円柱組織の導入過程

- 1 円柱組織導入の二つの方式
- 2 年代的検証
- 3 円柱組織導入の構造的条件  
：トランセプトとフライングバットレス
- 4 研究の意義の補足

#### 第4章 円柱組織導入初期の教会堂の支柱配列 はじめに

- 1 発生期の円柱組織の配列
- 2 サン・ドニ型支柱配列
- 3 サンス型支柱配列

#### 第5章 リブヴォールトの問題

- 1 六分ヴォールトの問題
- 2 アブスヴォールトの問題
- 3 ラン大聖堂とパリ大聖堂の身廊ヴォールトの問題
- 4 結論：空間の統一化

#### 第6章 支柱プロファイルが示すゴシック身廊壁の起源

- 1 線条化とゴシック身廊壁の起源
- 2 ゴシック建築の起源に関する議論の現状
- 3 支柱プロファイルの重要性とその分析方法
- 4 支柱プロファイルの分析結果
- 5 ゴシック建築の起源  
：ノルマンディーはゴシックの原型を準備したか？
- 6 ゴシック建築の起源  
：リブヴォールトがゴシック建築成立に果たした役割
- 7 斜向性の問題
- 8 様式について
- 9 結論

#### 補章 ゴシック身廊壁の特質と線条性

##### はじめに

- 1 既往研究における線条要素
  - 2 ゴシック身廊壁の特質と線条化
  - 3 線条化の過程の歴史的概観
- ##### 結論

#### 第2部 六分ヴォールトの諸問題

##### 序論

- 1 概観
- 2 ヴィオレ＝ル＝デュックの説

#### 第1章 六分ヴォールトの起源

- 1 予備的知見
- 2 論争の経緯と論点
- 3 諸説の検討

#### 第2章 六分ヴォールトの誕生

- 1 六分ヴォールトの原型
- 2 六分ヴォールトの発生理由
- 3 サン・ドニの六分ヴォールトの問題

#### 第3章 イル・ド・フランスの六分ヴォールト

- 1 イル・ド・フランスにおける六分ヴォールトの導入
- 2 長方形四分ヴォールトへの回帰
- 3 結論：六分ヴォールトと円柱組織

#### 付表・資料

- 付表 A—1 複合柱組織をもつイル・ド・フランスの教会堂一覧  
付表 A—2 円柱組織をもつイル・ド・フランスの教会堂一覧  
付表 A—3 シャフト付円柱組織をもつイル・ド・フランスの教会堂一覧  
付表 B—1 入隅シャフトのある複合柱をもつイル・ド・フランスの教会堂一覧  
付表 B—2 入隅シャフトのある複合柱をもつノルマンディーの教会堂一覧（境界地域を含む）  
付表 B—3 入隅シャフトのある複合柱をもつロンバルディアの教会堂一覧  
付表 C—1 調査教会堂内観写真：イル・ド・フランス  
付表 C—2 調査教会堂内観写真：ノルマンディーとイングランド  
付表 C—3 調査教会堂内観写真：ロンバルディア  
資料 1 ゴシックの円柱に関する諸説の要約・抜粋  
資料 2 ゴシック建築成立に関する諸説の要約・抜粋  
資料 3 六分ヴォールトに関する諸説の要約・抜粋

#### あとがき／類義用語解説／参考文献目録／索引

#### 著者略歴

#### 佐藤達生（さとう・たつき）

1952年 新潟県生まれ。  
1978年 名古屋大学大学院工学研究科博士前期課程修了。  
工学博士。大同大学名誉教授。  
主要著書：『図説 大聖堂物語』（共著、河出書房新社、2000年）、  
『ハギア・ソフィア大聖堂学術調査報告書』（共編著、中央公論美術出版、2004年）、  
『図説 西洋建築の歴史』（河出書房新社、2005年）、  
パウル・フランクル『ゴシック建築大成』（共訳、中央公論美術出版、2011年）。

## 関連書籍

### ゴシック建築大成

パウル・フランクル 著  
佐藤達生・辻本敬子・飯田喜四郎 訳

本体価 58,000円＋税

美術史家ヴェルフリンの高弟であったフランクルが、450年の永きにわたる全ヨーロッパのゴシック建築に適用して総合的な理論の構築を体系化した、空前絶後の労作である。校訂者クロスリーの15年に及ぶ詳細を極めた注釈・解説付き決定版。

B5判上製函入 本文796頁 口絵8頁  
ISBN 978-4-8055-0661-5

### ゴシックとは何か

8世紀にわたる西欧の自問

パウル・フランクル 著 黒岩俊介 訳

本体価 48,000円＋税

ゴシック芸術の創始である12世紀のサン・ドニ修道院長シュジュールから現代までの800年間に遺された個別の歴史史料を網羅し考察・分析を加えて、その基本原理にかかわる評価や注解を集成した、偉大な業績の公刊である。

B5判上製函入 本文1000頁 口絵32頁 挿図4点  
ISBN 978-4-8055-0761-2

### ゴシック様式成立史論

加藤耕一 著

本体価 14,000円＋税

ゴシック様式の黎明期に焦点を絞り「構築術的空間論」と名付けた方法論でゴシックという新しい建築様式の始まりを再定義し、その成立を明らかにする。この方法論は、建築の構法に着目した具体的な建築空間論であり、重要で独創的な視点を持つ極めて先駆的な研究であり、今後の西洋建築史学に新たな方向を提示する。

A5判上製函入 本文356頁 挿図212点  
ISBN 978-4-8055-0689-9

# 中央公論美術出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-10-1  
IVYビル6F

Tel: 03-5577-4797 Fax: 03-5577-4798

お取り扱い